

# 校長室だより

国立市立国立第七小学校長 森田弘文  
平成29年4月7日 NO.1 (130)

## 平成29年度入学式より

七小サクラも万葉と咲き誇り、明るい日差しと春風さわやかな中、ピカピカ輝くランドセルを背おい新1年生51名が、国立第七小学校にご入学されました。教職員一同、心よりお祝い申し上げます。ご入学、誠にありがとうございます。

保護者の皆様にとっては、幼稚園・保育園を卒園され、大きく立派に成長されたお子さまを目の前にされ、感慨深いことと存じ上げます。本日の小学校ご入学まで、様々なご苦労があったかと思えます。お子様の晴れ姿は、とても凛々しくたいへん立派です。今日より、大切に育ていただいたお子様をお預かりする責任の重大さを大変強く感じております。

今日から始まる小学校生活において、国立第七小学校の教職員が責任をもってお預かりします。教育活動を進めるには、まず、学校・家庭・地域が、理解と信頼のきずなをしっかりと結ぶことがとても大切なことであると思えます。お子様の健やかなご成長・豊かな心の育成・確かな学力伸長のために、力を合わせて努力して参りましょう。ご支援・ご協力の程よろしくお願い致します。

以下、入学式の校長式辞内容をご紹介します。

私は、みなさんの学校、国立第七小学校の校長先生の森田弘文と申します。よろしくお見舞い申し上げます。今日は、学校って、どんな所なのかをちょっとお話ししますね。まず、みんないいものを見せてあげますね。それは、これです。(網を見せる)。大きな網でしょう。学校には、広い広い校庭があって、いろいろな生き物がいっぱいなんです。それをみんなで探したりつかまえたりしましょ。それから学校には大きな池もあって、お魚もいっぱいなんです。それから、学校にはたくさんのお花壇があって、あちこちにいろいろなお花がいろいろありますよ。楽しいですよ。さらに、学校には図書室という教室があって、絵本やいろいろな本がいろいろあります。たくさんのお本が読めて楽しいですよ。それから、これを見てください(ボードに貼り付けた写真を見せる)。国立第七小学校には、とっても優しいお兄さん、お姉さんがいっぱいなんです。こまった時には、助けをくれますよ。それから、たくさんステキな先生達がいっぱいいます。小学校って、とても楽しいところなんです。明日から、元気に笑顔で学校にきてください。優しいお兄さん、お姉さん、すてきな先生達みなさんでみなさんをお待ちしています。毎日楽しく明るく朗らかに過ごしていきましょう。



## 平成29年度始業式より

4月6日始業式。校庭には、子供たちの進級をお祝いするように、たくさんサクラ、一面黄色のナノハナ、白やピンクのサクラソウが咲き誇っています。お子様のご進級、誠にありがとうございます。心よりお喜び申し上げます。

本日より、子供たちの豊かな心を育て、確かな学力を伸ばすために教職員一同力を合わせ一生懸命に指導・支援をして参ります。どうかよろしくお願ひいたします。

以下、始業式での校長の話をご紹介します。

みなさんは、1つお兄さん・お姉さんになりました。みんなの新しい学年に進級したことをお祝いするように、校庭にいっぱいのお花が咲いてくれました。

さて、今日より新しい生活をするみなさんに1つだけお話しします。それは、チャレンジしていこうということです。チャレンジとは挑戦ということです。いままであまり自信のなかったこと、苦手だったことにチャレンジしていきましょう。チャレンジすることにより、自分を大きく成長・変革チェンジさせていきましょう。新学期の始まる今こそが、そのチャンスだと思います。ここで、チェンジとチャンスの英語の単語を見せます。何か気が付いて下さい。よく似ていますね。1文字違うだけです。つまり、チャレンジしてチェンジするのは、今こそチャンスだということです。みなさんにとってステキな1年間にしていきましょう。一人一人の皆さんの大きな成長を期待しています。楽しみにしています。



## 学区内の危険個所について

新聞等でも報じられた通り、市内で古井戸に子供が落下するという事故がありました。学校でも早急に学区内の危険個所の有無等を確認していきませんが、何か情報があれば直ぐにご連絡ください。